被災者・生産者の損害賠償は、除染費用は、 を必ずしたのに運転免許は

こんなことが福島原発事故ではまかりとおろうとしています。 福島原発周辺から避難した10万人以上の被災者は、家族離散、 高齢者への心身のプレッシャー、子どもの将来と雇用の不安、 故郷の喪失に苦しんでいます。生産者には

自殺者もつづいています。ところが、東京電力は一方的に損害賠償の 「基準」を示し、涙金の「賠償」ですまそうとしているのです。

わずかの賠償金でも、東電は「払えないから電力料金を値上げする」といって います。それがダメなら「原価の高い」火力発電から、再び「安い」原発にシフト すると居直っています。野田政権も、原発維持へと逆行しつつあります。事故収 東や除洗には最終的には数十兆円かかるといわれています。本当に原発は安上が りでしょうか? いったい費用はだれが負担すべきでしょうか? しっかり考 えないと、最後は料金値上げだけでなく庶民増税までされかねません。

たけまして (国学院大経済学部教授・市民エネルギー研究所)

原発反対運動や公害反対運動に長年たずさわり、飯館村など福島の現地調査にとりくんでいます。

- 12月1日(木)6:30~
- ところ 消費者生活センター2階大集会室

3736-0123(JR 蒲田駅東口下車 5 分 大田区役所先)

*福島原発から避難してこられた方、18歳未満は、無料です。避難者の方は賠償問題など、ご質問もどうぞ。 参加費 **500** ₱

原発なくそう大田実行委員会(呼びかけ人・連絡先など裏面) 主催

原発なくそう大田実行委員会呼びかけ人

安中正行(いのくら屋・中央) 飯島 昭(憲法を活かす会) 石合雄太(学生・久が原) 青野泰仁(南馬込) 石川喜久(郵政ユニオン・西蒲田) 石河和子(I 女性会議・南馬込) 石河康国(新社会党・南馬込) 伊藤 誠(経 済学者) 伊藤光隆(教員・南蒲田) 井ノ口和子(郷土教育全国協議会・下丸子) 上野義昭(目黒区職員労働組 合副委員長) 小笠原春美(西蒲田) 小川幸子(原発を考える品川の女たち・北馬込) 奥園和泉(憲法を活か す会・仲六郷) 小野洋昭(デイベンロイ労働組合) 川上康正(大田平和フォーラム・千鳥) 北川鑑一(弁護士 ·久が原) 北村小夜(元教員·仲六郷) 近藤晋一(沿岸漁業研究会·大森北) 酒井夕起子(I女性会議·大森北) 佐久間忠夫(国労闘争団と共に闘う大田の会・西六郷) 佐々木透(首都圏なかまユニオン) 清水建夫(弁護 士・南馬込) 清水由紀奈(学生) 鈴木 智(原水禁平和フォーラム) 多田鉄男(東京の満蒙開拓団を知る会・新 蒲田) 館野 晳(韓国語翻訳家•蒲田) 鶴田雅英(大田福祉工場) 高橋正幸(東京清掃労働組合) 戸枝 章(東 京清掃労働組合) 東条利一(京浜ユニオン労働組合) 原 秀介(9条改憲阻止の会・北千束) 平賀雄次郎(全 労協全国一般南部委員長) 開田泰憲(憲法を活かす会・仲池上) 福石 満(羽田) 藤原弘子(弁護士) 藤村 妙子(南部全労協) 藤 民子(I 女性会議·仲六郷) 丸山知恵子(郷土教育全国協議会·南馬込) 山内智子(I 女性会議・大森東) 山内正紀(社会民主党・大森東) 山口哲夫(元参議院議員・下丸子) 山中智子(大田 区教員)渡辺豊治(南久が原昭和のくらし博物館友の会事務局長)

> 連絡先 酒井夕起子 080-3012-8410

> > 開田 泰憲 090-5396-5147

山内 正紀 090-7808-8096

FAX 03-3454-0259

活動カンパ振込口座 00110-7-96273 原発なくそう大田実行委員会

原発なくそう大田実行委員会は,福島原発事故を見て、原発をなくそうと勉強と行動のため、大田区の有志で発 足させました。6月30日に第1回勉強会を皮切りに、9月15日には鎌田慧さんを講師に400人の方が参加し 第2回勉強会をしました。これからも、原発をなくすまで勉強会や街頭宣伝などを企画します。関心のある方、 被災者に友人・知人がいる方、避難者の方など御困りの方、御連絡ください。

さようなら原発1000万人署名に ご協力ください

署名呼びかけ人

内橋克人 大江健三郎 落合恵子 鎌田慧 坂本龍一 澤地久枝 瀬戸内寂聴 辻井喬 鶴見俊輔

